

ミュージアム 通信



「女今川教訓六隻」東京都立中央図書館特別文庫室所蔵・女訓書『女今川』より「自をいましむ制詞条々」を双六にしたもの。

離婚・再婚、江戸の女は強かった

【かわら版】館藏品・期間限定公開

【企業史展コラム2】もうひとつの化粧史 —伊勢半グループ製品の今昔—

離婚・再婚、江戸の女は強かった

良妻or悪妻？
女訓書が説く「女の道」

江戸時代中期に刊行された『女大学』は、以降、様々な階級の女性に読まれた、言わば女性教育の基本かつ必修テキストのひとつだ。本書では、良い娘・良い妻たらんと家にあつては父に、嫁しては夫に、夫死しては子に従うよう、儒教原理に基づいた「三従」の教えを説く。これに反し、①父母（舅姑）に従順でない女、②子のない女、③淫乱な女（姦通罪）、④嫉妬深い女、⑤癩病などの悪疾を持つ女、⑥口数の多いおしゃべりな女、⑦盗み働く女、これらは悪妻であり、離婚して構わないと述べる。

右の七つを「七去」といい、「女はひとたび嫁ぎ先の家を出されてしまったら、その後再び富貴な家に嫁ぐことになろうとも大いなる恥である」と結

んでいる。そもそもからして離婚は恥であり、再婚しても恥だと言う。『女大学』をはじめ道徳的観念を下敷きにした女訓書の類は、江戸時代の女性の地位の低さ、立場的弱者のイメージを過剰に作り上げてしまった感が否めない。夫が酒浸りだったり女にだらしなかつたり借金を重ねたり、さらには暴力をふるうような最低男であつても、当時の女性はただひたすら耐えることを強いられる存在に過ぎなかつたのだらうか。

妻からの離婚請求要件

武家社会の離婚と庶民社会のそれを一概に述べることができないので、ここでは庶民の離婚に触れるに留めたい。

江戸幕府の基本法令「公事方御定書」は、妻から離婚請求できるケースを次のように規定する。①夫が妻に無断で妻の持

②妻と別居もしくは音信不通、事実上離婚の状態が三〜四年続いている場合、③妻が髪を切つて離婚を願ひ出た場合、あるいは夫を誣告した場合、④夫が家出して十二ヶ月経過した場合、⑤妻が比丘尼寺(俗に縁切寺。後述)に駆け込み、二年が経過した場合。これらはいくまで例示的な離婚請求原因で、現実にはもっと拡大して適用されたことだらう。不法の夫であればそれは正当な離婚理由となり得たのであり、妻からの離婚意志を蔑ろにしていたのではない。

離婚と再婚の

必須アイテム「離縁状」

離婚請求をすればすぐ

さま離縁できたのではなく、庶民の離婚成立には夫から妻に交付される離縁状、俗にいう「三行半」の受理が必要不可欠だった。この「夫から妻へ」というベクトルが、あたかも夫による一方的な離婚宣言、つま

り「追い出し離婚」の印象を強くしていたが、実際には妻あるいは妻方の離婚請求に応じる形で夫が離縁状を用意することも少なくなかつた。例えば婿養子の場合、往々にして妻方が優位者であるから(とくに経済的な面で)、娘が婿を気に入らなかつたり他に好きな男ができたりすれば、婿は離縁を迫られた。また、夫に嫌気のさした妻が自主的に家を出る「飛び出し離婚」や、夫婦および両家関係者をまじえた「熟談離婚」(今日の協議離婚)が江戸時代は存外多かつたことがすでに明らかにされている。

ちなみに、離縁状の授受なく夫が他の女を妻に迎えた場合、または妻が他の男と一緒になつた場合は二人妻・二人夫とみなされ、重婚の罰に処された。離縁状の授受の有無が重婚となるか否かの分かれ目だつたわけだが、これは

離縁状が同時に「再婚許可証」「再婚免状」の役割を担つていたことを意味している。

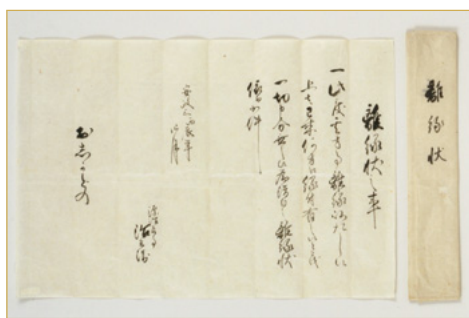
というのも、離縁状の文面には、「向後何方へ縁付き候とも差し構え無之候」(意訳・今後元妻がどこの誰と再婚しようが一切構いません)といった具合に、再婚を許可する文言が明記された。なかには、隣家を除けばどこに嫁いても構わないといった条件付きの離縁状もあるが、こ

ういうケースはたいいて隣家の者と元妻との間に好ましくない事実要は不貞)があつたことを物語っている。

ところで、離縁状が再婚免状でもあつたということは、江戸時代の庶民社会において離婚歴が必ずしもマイナスに働くものでなかつたことを示唆している。離婚・再婚を恥じる行為だと教えつつ、その実、江戸時代の離婚率・再婚率は決して低くないのである。とくに農村部では、女性は大事な労働力であり、離婚歴があろうが健康で働き者であればすぐさま再婚の話が持ち上がったという。

離婚を切望する女たちが駆け込んだ「縁切寺」

妻からの離婚請求要件⑤の通り、一般的に尼寺へ駆け込んで三年が経過すれば離縁となる慣行があつた。寺院が慣行的に有していた特権は、やがて幕



→典型的な三行半の離縁状。「何方へ縁付き有り候とも一切申し分無く御座候」とある。「離縁状」安政三年(一八五六)紙の博物館所蔵

府の宗教統制策のなかで制限されていくのだが、江戸時代を通じて縁切りの特権を容認されていた尼寺が二箇所ある。ひとつは相模国(今の神奈川県)鎌倉の東慶寺、もうひとつは上野国(今の群馬県)徳川の満徳寺である。

縁切寺における離婚調停は、寺法離縁と内済離縁の二通りがあった。寺法離縁とは、一定期間妻が寺に入り尼僧同様の修行生活を送ることと引換えに、寺法を発動して夫から強制的に離縁状を差し出させる方法をいう。一方、内済離縁とは、寺の仲裁によって示談で離婚成立を図る方法をいう。寺では駆け込み女があればまず身元調査を行い、次いで女の両親を呼び出して復縁の説得にあたらせる。しかし女がこれに同意しなければ、両親が夫方と交渉、ここで夫が離婚に承伏し離縁状交付となれば

内済成立、女は下山した。だが、夫が示談に応じなければ妻は入寺の手続きをし、寺法によって離縁を願う手段を取ることとなった。ちなみに、妻の在寺期間を年季といった。満徳寺では、年季中に夫が心変わりをして離縁状の提出があれば、その時点で離婚成立となった。夫が年季中に死亡した場合も同様だ。入寺には費用がかかり(平均額五〜六両)、しかも妻方が負担するものだったから年季中に内済成立すれば金銭的な負担も軽減された。ただし東慶寺の寺法では、年季が明けなければ離婚成立には至らなかった。

になる。しかし、櫛や草履など妻の身につけていたものを夫に捕まる寸前に門の内へ投げ入れることができれば、それすなわち妻本人が駆け込んだものとみなされ、その時点で夫は手出しがでさなくなつた。駆け込む女たちの事情はその時々で異なるうが、縁切寺のネームバリューとそれに相応しい離婚調停所としての実行力は、離婚を切望する妻にとってこの上ない切札であった。これが現実?女は強い

式亭三馬『浮世風呂』(二八〇六〜三三刊)にこんなシーンがある。「蓋し世に女訓の書あまたあれど、女大学今川のたぐひ、丸薬の口に苦ければ婦女子も心に味ふこと少なし」丸薬の苦さに例えて女訓書『女大学』『女今川』を揶揄している。必修テキストとして学びこそすれ、その教えを実生活で重ん

期間限定公開!

「紅地菊軍配模様筥迫」ほか

2013年9月25日(水)~11月10日(日)

紅ミュージアムでは、上記期間限定で館藏品「紅地菊軍配模様筥迫」を公開します。筥迫とは、もともと「幅の狭い箱」の意で、箱形をした女性用の携帯紙入れをさします。このほか遊び心にあふれた「お細工物紙入れ」や「ビロード地女持煙草入れ」も同時公開予定。常設展示とともにご覧いただけます。お見逃しなく。



紅地菊軍配模様筥迫・江戸時代後期

— 伊勢半グループ製品の

今昔

— 《キスマーシャインシリーズ》

伊勢半の歴史上、絶対には
ずせないのがキスマーシャ
インシリーズである。昭和
四十五年（一九七〇）に新発
売したシャインリップは、
口紅の上に重ねづけをする
ツヤ出し専用リップとして
空前の大ヒットとなった。
シャインシリーズが一世を
風靡した背景とは何だった
のだろうか。

唇を輝かせるといふ化
粧法は、女性をより魅力
的にみせることができる
らしい。なにせ江戸時代
後期に「笹紅」といふ唇を
玉虫色に光らせる化粧
法が流行るのだからそ
の歴史は相当古い。

シャインリップが誕生する
以前も、「パールの輝き」を
謳い文句に、金属的な輝き
の口紅は人気があった。し
かし昭和四〇年（一九六五）
頃、外国ではすでに「濡れ
たような透明感のある輝
き」を出すいわゆるリップグ

ロスが流行していたにもか
かわらず、日本ではまだ発
売すらされていなかった。

実はシャインリップを発売
する前年に、キスマーコス
メチックスは、「キスマーピ
ンキー」という三色セット
（ピンク、ローズ、オレンジ）
の口紅を発売している。こ
れはハイティーン向けの
口紅で、宣伝広告にも「光
沢があり顔料は普通の口
紅にくらべ少なくアメリカ
ではリップグロスと呼び十
代の若人達の間で評判に
なっている。」と書かれてい
る。おそらくキスマーピン
キーは「リップグロス」とい
う言葉を日本に広めた初
期の頃の商品であろう。



キスマーシャインリップ
昭和45年(1970)～ ¥300～

これを受けて翌年の昭
和四十五年（一九七〇）、キ
スマーシャインリップ（無
色）は世に登場した。最初は
OLたちから火がつき、売
れ行きが伸びるとともに
年齢層が下がり、高校生、
中学生にまで愛用者を増
やしていった。ヒットの一要
因は、カラーテレビの普及に
よりテレビの中の芸能人の
唇が明るく透明に輝いてい
るのが目立ったことにある。

憧れのアイドルに近づきた
い気持ちと、ちよつと背伸
びして色つきリップを使いた
いおしゃれ心がくすぐられ、
瞬く間に女子中高生の必須
アイテムとなっていた。

昭和五〇年（一九七五）
に薄く色のつく「シャイン
ピンク」、昭和五十一年（一
九七六）に「シャインオレ
ンジ」を発売すると、CMタ
レントに当時の大人気アイ
ドルキャンディーズを起用
した。また、昭和五十三年
（一九七八）発売の「シャ



漫画家里中満智子さんによる
シャインワインの広告(昭和54年・1979)

インワイン」には里中満智
子さんのイラストを起用
するなど販売キャンペー
ンも話題となった。

キスマーシャインシリー
ズは七〇種以上発売さ
れたが、初期の四色を除く
と容器のデザインも発売
ごとに変更していて、これ
だけのデザインをよく考
えたものだと感じしてし
まう。すでに発売終了の
商品だが、もし今売ってい
たらこの容器デザインも
含めて懐かしいと思うだ
ろうか、新しいと思うだ
ろうか。

Information かわら版

小町紅『手毬』シリーズの価格改定のお知らせ

このたび、以下の概要で小町紅『手毬』シリーズの価格改定を実施することとなりました。諸経費の削減をはじめとする努力を試みましたが、資材の高騰によりやむを得ない状況でございます。皆様には諸事情ご賢察の上、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。なお、この秋も10月1日より期間限定柄3種を発売いたします。どうぞ楽しみにお待ちください。

改定後価格：9,450円(税込)
価格改定実施日：2013年10月1日(火)より
※他の商品に関しまして価格改定はございません。

Since 1825 伊勢半本店 小町紅 ミュージアム

●開館時間／11:00～19:00 ●休館日／毎週月曜日
(月曜日が祝日または振替休日の場合は、翌日が休館日となります)
東京都港区南青山6-6-20 K's南青山ビル1F
TEL&FAX:03-5467-3735
東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」下車B1出口より徒歩12分
<http://www.isehantonten.co.jp>